



伊藤

建設的野党の

出番です！

いとう がく

岳

参議院埼玉選挙区予定候補

<http://pub.ne.jp/itogaku/>

日本共産党

医療と介護の 充実を



介護施設を訪問。左から、伊藤岳氏、あやべ氏。

中小企業は 日本の宝



中小企業経営者と懇談。左から、伊藤岳氏、あやべ氏、塩川衆院議員ら。

子育て支援に 全力



保育所の増設など厚労省に要請。左から、伊藤岳氏、塩川衆院議員、柳下県議。

日本共産党の活動は、みなさんによって支えられています。募金にご協力をお願いします。

新埼玉

2010年新春号 発行 ● 日本共産党埼玉県委員会 <http://www.jcp-sai.jp/>
さいたま市大宮区北袋町1-171-1 TEL.048-658-5551 FAX.048-658-5656

● 日本共産党埼玉県委員会の
見解を紹介します。



国民の願い実現へ全力

伊藤 岳

いとうがく

日本共産党国会議員団埼玉県事務所長

建設的野党として
3つの仕事を進めます

1 政治をさらに前に

- 労働者派遣法を抜本改正し、「正社員が当たり前の社会」に
- 後期高齢者医療制度を直ちに廃止し、75歳以上の医療費を無料に
- 中小企業に緊急の休業補償・直接支援を
- 農林業の振興へ、価格保障・所得補償を実施。日米FTAに反対
- 認可保育園の大幅増設で待機児童を解消
- 子ども医療費を国の制度として無料に
- 高校、大学の学費無償化をすすめます

2 「2つの異常」をただす

国民の要求実現をはばむ「2つの異常」——
①日米軍事同盟中心②財界・大企業中心。新政権にはこれを根本からただす姿勢はみえません。日本共産党は抜本的に改革します。

3 政治の逆戻り許さない

衆議院比例定数の大幅削減、憲法9条の解釈を変え、自衛隊の海外派兵を推進——憲法や議会制民主主義を危うくする政治の反動的な逆行は許しません。

こんにちは

伊藤 岳です

「人のために働きなさい」

実直な新聞記者の父親、「人のために働きなさい」という母親。「人にだまされてもだます人間にはなるな」というおばあちゃん。そんな家族のなかで育ちました。

「父親の介護をとおして」



介護度4の父親を家族で支え合う毎日。日本の医療と介護の貧困を身をもって体験しています。

「社会を変えたいの思いで」

教師をめざし大学へ。日本共産党に入党し、卒業後は社会変革の仕事に飛び込みました。

「県民の願いを担って」

福祉施設の実態調査、中小企業経営者との懇談、子育て世代との交流……いま県民の願いを担い全力をあげています。



「日本共産党」とかかれた票がすべて議席にむすびつきます

制度解説



参議院比例代表は
大門みきし

参議院議員

伊藤 岳のプロフィール

1960年埼玉県生まれ。県立越ヶ谷高校・文教大学卒業。民青同盟埼玉県委員長、党さいたま地区副委員長など歴任。2007年県議選・2009年衆院選に立候補。現在、党県常任委員・国会議員団埼玉県事務所長。家族は、妻、1女、2男、父、母の7人家族。さいたま市浦和区在住。